

# てんだあ 第35号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2016年1月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542  
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



## CONTENTS ~主な内容~

- 生活困窮者自立支援 ..... 2P
- 敬老の日特集 ..... 3P
- 福祉ニュース ..... 4P
- 地域福祉フォーラムレポート ..... 5P
- ボランティアネット(和)ーク ..... 6P
- ワンポイント介護 ..... 7P
- 善意の寄付、お知らせ ..... 8P

## 募金で広がる地域の輪

12月6日に市内の道の駅で街頭募金を実施しました。地元の中  
学生をはじめ、たくさんのボランティア  
の方にご協力いただきました。

皆様からお寄せいただきました  
募金は、市内にお住いの支援を必  
要とする方へお届けしています。



クロッカス  
花言葉：信頼



# 生活に困っている方、不安や心配ごとがある方は ご相談ください。(生活困窮者自立支援制度)

長引く景気の低迷により、失業や非正規雇用で低収入となってしまうたり、単身世帯やひとり親世帯の増加、近所づきあいの希薄化による孤立など、だれにも相談できない状況が広がってきています。そこで本会では南房総市から委託を受けて自立相談支援事業の相談窓口を開設しております。経済的に苦しい・生活に困っている等、様々な理由で悩みや不安を感じたら、まずご相談ください。

## 対象となる方

生活保護を受けている方以外で、生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある方。

経済的な問題で生活に困っている方、長く失業している方、引きこもりやニートで悩んでいる方、働いた経験がなく不安な方など、これまで制度のはざままで支援を受けられなかった複合的な課題を抱えた方。

## 相談の流れ

相談者の声を聞きながら、相談支援員と一緒に自立のために取り組んでいきます！

1

### まず、困っていることを何でも話してください。

- 就労や家庭、心身の問題など抱えている問題を相談員がうかがいます。
- 相談の内容によっては、適切な対応ができる専門機関へつなげます。
- 窓口に来られない場合には相談員が訪問します。



2

### 相談内容から適切な対応を判断します。

- 相談内容によって、自立相談支援で対応するか、他の対応機関へつなげるかを判断します。
- 他の機関へつなげる場合にも同行支援など確実につなげるよう支援を行います。



3

### あなたに必要な支援が計画的に行われるように、自立への計画を立てます。

- あなたの抱えている課題を整理・分析し、必要な支援を把握します。
- あなたの希望を尊重しながら、必要な支援が計画的に行われるように自立に向けたプラン（自立支援計画）を一緒に作成します。



4

### 自立のために一緒に目標に取り組みましょう。

- あなたの問題を解決するために必要な関連機関と連携して支援を行います。
- 一人ひとりの状況に合わせて継続して支援を行います。



\* 事前に、相談申込みをされる前に電話や窓口での相談のほか、訪問による相談もできます。

生活困窮者自立支援制度の利用申込については、相談内容により支援の検討・実施等にあたり、必要となる関係機関(者)と情報共有することに同意が必要となります。

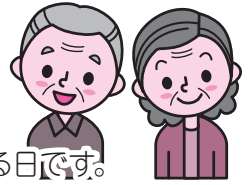
☆ご相談は

**南房総市社会福祉協議会本所または、お近くの福祉サポートセンターへ**

受付時間：月曜日から金曜日(祝日除く)午前9時から午後5時まで 相談は無料で、ご相談内容の秘密は守られます。

これからも  
いきいきお元気に

# 敬老の日を祝して



敬老の日は、長年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿をお祝いする日です。この日にちなみ、地域のみんなで高齢者を労い、敬う多彩な催しが今年も開催されました。

9/27

伸びやかな歌声と愛らしい笑顔にくぎづけ

南房総市敬老会

市内の65歳以上の方々に、ご長寿のお祝いと長きにわたり各分野での活躍に敬意を表し、南総文化ホールを会場に敬老会を開催しました。主催者あいさつ、来賓祝辞に続いてアトラクションの始まりです。ものまね芸人「春ちゃん」のものまねで会場が笑いに包まれました。つづいて、「松原のふえ」さんのオンステージ。声の美しさと歌唱力、気さくで楽しいトークに会場全体が引き込まれていました。



きれいだねえ～

## 高齢者名作展

敬老会と同時開催された高齢者名作展。今年は87点の出展がありました。季節の風景や決定的瞬間をとらえた写真や絵画、工夫を凝らした編み物や手芸など。たくさん作品が会場狭しと並びました。作品ひとつひとつに思いや心がこもっており、来場された皆さんはとても感動されていました。



### ◆最優秀賞◆

三芳光栄館の皆さん。みんなで頑張りました！

### △人気投票の結果▽

- ◆最優秀賞  
三芳地区 三芳光栄館様  
「コスモスの貼り絵」
- ◆優秀賞  
千倉地区 宮澤権子様  
「手作り甲冑」
- ◆優秀賞  
富浦地区 酒井静江様  
「ロングベストとシヨール」

9/1

9/2

## 肖像画を贈り長寿を祝う 最高齢者へ肖像画を贈呈

長寿のお祝いに渋谷幸一社協会長が市内最高齢者 20 名の方へ肖像画を贈りました。贈呈にご長寿のお宅を訪問し、「いつまでもお元気でいてください」とお祝いの言葉とともに贈りました。

贈呈された方やご家族から「こんな立派な物をもって、ありがとうございます」と満面の笑顔で喜ばれていました。

これからも健康でますますのご長寿をお祈りいたします。



尾形はる様ご家族とご一緒に

10/27

## ともに50年歩まれたご夫婦を祝し 結婚50周年祝賀会

今年結婚 50 周年を迎えられたご夫婦 85 組をご招待し記念式典が行われました。

渋谷幸一社協会長から記念品とお祝いの言葉が贈られました。参加されたご夫婦からは、ともに過ごした半世紀を振り返りながら、改めて 50 年間の結婚生活の喜びをかみしめておられました。



お祝いの言葉とともに記念品を贈呈

# FUKUSI NEWS

## 福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

10月7日

### じゃんけんゲームと手遊びで 笑顔いっぱい

#### 三芳ふれあい交流会

三芳地区では、老人クラブ会員と三芳子ども園年長組の園児によるふれあい交流会が行われました。

園児による歌と踊りの披露と、老人クラブと園児が二人一組となり、手遊びとジャンケンゲームを楽しみました。

会場のおちろこちろから笑い声が聞こえ、会場全体が温かい雰囲気になりました。

日頃交流する機会の少ない世代がふれあうこと



げんこつ山のたぬきさん～トントン楽しいね

で、お互いの温かさ、思いやりの気持ちを感じることができた交流会となりました。

11月8日

### 優勝目指して頑張りました

#### 富浦ふれあい交流会



せ～の！ガンバレ～

富浦地区では、富浦小学校児童と高齢者を対象に世代間交流会を行いました。

子供たちには軽スポーツを通じて、ルールを守ることや挨拶の大切さ、高齢者を労わる気持ちを学び、また、高齢者は体力づくりを目標に子供たちと一緒に楽しみました。

おばあちゃんの手を引いて次の種目まで歩いたり、椅子を準備したりと子どもたちも楽しみながら高齢者とのふれあいを体験しました。

子供たちの元気いっぱいな応援に励んで高齢者の方も、高得点を出し、優勝目指して心地いい汗を流しました。

11月23日

### 大盛況の福祉まつり

#### 第10回和田福祉まつり

和田地域福祉センターやすらぎを会場に第10回和田福祉まつり（ポランティアフェスティバル）が開催されました。

毎年、和田地区の区長さんをはじめ、地元のボランティアや今回から参加した地域づくり協議会WAOの協力でいろいろな団体が出店しています。

大人気のバザーや、絵本の読み聞かせ、昔懐かしい紙芝居やふれあい喫茶「なごみ」、茶香会など大人も子供も楽しめる内容で、市内外から多くの方が来場し、大賑わいの1日でした。



懐かしい紙芝居

## 地域福祉フォーラム 各地区からのレポート

福祉をはじめさまざまな分野の人たちが協力して、地域福祉を考える座談会「地域福祉フォーラム」を各地区で開催しています。  
今回は丸山・千倉・滝田地区の活動状況をレポートします。

10月31日

### 人と人がつながる居場所づくり 《おたがいさまネットワークまるやま》

丸山地区では、「認知症の方を地域で支える」をテーマに講演会を開き、意見交換を行いました。

講演を受け、丸山地区にも認知症の方に限らず、誰もが集い、つながることのできる地域の居場所（認知症カフェ）が必要という声が多数ありました。そしてそれを地域で行うにはどうしたらできるのか？などを話し合い、今年度中にはモデル的に認知症カフェを立ち上げます。

また今年度も、救急医療カプセルの更新（ケア）を行います。顔を合わせることで、地域のつながりを改めて意識する機会にしたいと思います。



地域のことを熱心に語り合います！

11月28日

### 参加者みんなが地域高齢者の 見守り隊になりました

#### 《滝田地区地域福祉フォーラム》

滝田地区では、「住みよい地域の里づくりの集い」が開催されました。

地域包括支援センター職員による「認知症サポーター養成講座」を受講しました。認知症の方と介護する方それぞれの気持ちを理解し、地域で支え合っていくことの大切さを学びました。

つづいて、丸山人形劇団「ころころ」のみなさんに、人形を使って詐欺被害にあわないための事例人形劇を上演していただきました。

皆さん、被害に遭わないよう真剣にときには笑いもある中人形劇に見入っていました。

最後は恒例の敬老芸能発表会で締めくくりに、地域住民の交流や絆を深めることができました。



みなさんは大丈夫ですか？

11月11日

### もし千倉地区で災害が起きたら…？

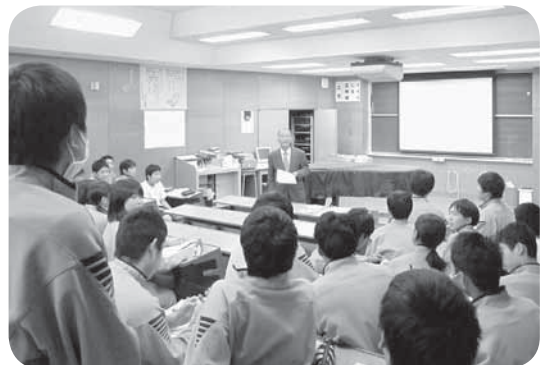
#### 《千倉地区地域福祉フォーラム》

千倉中学校3年生を対象に災害フォーラムを開催しました。

東日本大震災の大津波の映像や釜石市の中学生の当時を振り返っている映像を見た後、地震や津波について話し合いました。

「千倉地区で地震が起きたらどこが一番安全か？」「どのくらいで津波は到達するのですか？」など実際に災害が起きた時のことを意識しての質問がありました。

南房総市は多くの地域が海に面しています。南房総市で暮らすことは、地震＝津波と常に結び付け意識し続ける事が迅速な避難をするうえでとても大切な事だと教えて頂きました。



一番安全な場所はどこですか？

### 手話の会「しらはま」



私たちと一緒に学びませんか？

白浜地区の手話の会「しらはま」を紹介します。私たちが手話の会「しらはま」では、地域のお役に立てたらと思います、目の不自由な方々のサポートをしています。

手話とは文字通り（手で表す言葉・目で見る言葉）です。コミュニケーション手段の一つである手話を少しでも理解してもらいたく、市内小中学生の福祉体験講座などで講師をしています。

自分の名前や、基本的な挨拶など子供たちはすぐに覚え、手話で挨拶をしてくれます。楽しそうに手話をしていると、私たちもとても嬉しく、やりがいを感じています。

白浜地区文化祭では、『世界に一つだけの花』を手話歌で披露させて頂きました。

手話歌とは、童謡・歌謡曲などの歌詞を手話に置き換えて表現するものです。楽しく手話をマスターできる方法の一つでもあります。皆さんも是非トライしてみてくださいはいかがでしょう？

日常生活で手話を活用する場面はそう多くはありませんが、手話に興味のある方は一緒に楽しく学びませんか？初心者の方大歓迎です。

手話の会「しらはま」は毎週木曜日午後7時30分から9時まで、白浜公民館で活動しています。

「手話」を一緒に楽しく学びませんか？

### 広がり！

ボランティアの活動をレポート

## ボランティアネットワーク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが58団体活動しています。ここでは、各地区のボランティア団体を順次、ご紹介していきます。



### 第3回

## 南房総市ボランティアまつり開催のお知らせ！



美味しいコーヒーいかがですか？

今年もつきたてのお餅が食べられますよ。ぜひ、遊びに来てね！



日時：平成28年2月13日(土)  
(南房総市社会福祉大会と同時開催)

午前11時～午後3時まで

場所：南房総市三芳農村環境改善センター

○送迎バスを運行します！

詳しくは、来年1月に配布する全戸ちらしをご参照ください。

南房総市ボランティアまつりは、市内で活動するボランティアの活動紹介、模擬店、手作り作品の販売を通して地域の皆さんとの交流を行います。

餅つき大会やバザー、踊りの披露や人形劇と絵本の読み聞かせなど楽しい催し盛りだくさん！ぜひ、お誘い合わせの上お越しください。



## ホームヘルパーの ワンポイント

# かいGO 介護

### 湿度について

インフルエンザが流行する季節となりました。

空気が乾燥して、喉がガラガラするこの頃です。  
加湿器がなくても簡単に加湿できるおススメな方法をご紹介します。



### どんな方法があるの？

簡単な方法は、洗濯物の部屋干しです。これ以外の方法は洗面器に水をはりタオルの端が水にひたるようにタオルかけなどを利用して吊るします。

これで手作り加湿器の出来上がりです。注意して頂く点は、こまめに洗浄し清潔な状態で使いましょう。



### 介護についてのご相談は

- 南房総市社会福祉協議会  
ホームヘルプサービス ☎29-5021
- 南房総市社会福祉協議会  
ケアプランセンター ☎29-5022

## 戦後70年恒久の平和を誓う 南房総市戦没者追悼式

南房総市戦没者追悼式が、11月5日白浜フローラルホールで行われました。

約300人の参列者があり、先の戦争で尊い命を落とされた戦没者の方々の冥福を祈り、恒久の平和を誓いました。

石井裕市長の式辞に始まり、渋谷幸一社協会長をはじめ来賓から「追悼のことば」の後、遺族代表や来賓が献花を捧げました。

南房総市遺族会の武山成一会長が「戦争から70年が経ち、大半が戦争を知らない世代になった。戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝えることが遺族会の使命です」と話されました。



献花を捧げる遺族代表

## ～あなたの元気は地域を支える力～ 第10回南房総市社会福祉大会のお知らせ

地域の方々とともに歩んだ南房総市社会福祉協議会も今年で10年目を迎えました。

この記念の年を迎え、心新たに地域の皆様とともに、「ふれあい・支えあいのある心豊かな福祉のまちづくり」を誓う社会福祉大会を開催いたします。

また、南房総市のボランティアで集う「第3回ボランティアまつり」も同時開催いたしますので、皆様お誘い合わせのうえご来場ください。

- ◆ 日時 平成28年2月13日(土)  
午前9時30分～12時20分
- ◆ 場所 南房総市三芳農村環境改善センター
- ◆ 内容 ● 福祉功労者の表彰  
● 赤い羽根募金箱コンクールの表彰  
● 市内小中学生・高校生の福祉作文発表

### ◆ 記念講演 ◆

『健康で楽しく、第二の人生を生きるためには』



講義と楽しいライブで  
お楽しみ下さい

白鷗大学教育学部教授  
山本コウタロー さん

◆ お問い合わせ 南房総市社会福祉協議会

たくさんのまごころ  
ありがとうございます。

## 善意の寄付

敬称略/平成27年9月～平成27年11月

有限会社 青木酸素商店	24,050円
根本区	30,000円
大貫小松寺もみじ祭実行委員会	21,647円
匿名 6件	84,862円

第10回和田福祉まつりでご協力いただいた方々にご寄付いただきました。

おたよりボランティア	2,000円
ふれあい喫茶「なごみ」	2,000円
茶香会	2,000円
なみはらっこくらぶ	2,000円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

## お知らせ

### 紙おむつを給付します

南房総市内に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

#### ○紙おむつ給付事業

対象者	・1日中ベット上で過ごされ日常のほとんどに介護を要する要介護認定3・4・5の方
	・身体障害者手帳1級・2級の方
	・精神障害者保健福祉手帳および療育手帳をお持ちの方
品目	紙おむつ 尿取りパット フラットタイプの内1品目

#### ○高齢者介護用品支給事業

対象者	・65歳以上で要介護4・5の方 ※要介護高齢者の属する世帯全員が前年度市民税非課税の世帯
	品目

申込期限/平成28年1月29日(金)まで

給付月/平成28年3月

申込先/南房総市社会福祉協議会各福祉サポートセンター

問い合わせ先/南房総市社会福祉協議会(本所)

または、お近くの福祉サポートセンターへ。



- ★気が付けば早いもので、今年も残りわずか…。みなさん「あったかいお正月」をお迎えください。(H)
- ★11月23日の和田福祉まつりにはバザー品をたくさん出品していただき、また大勢の方にご来場いただきまして、ありがとうございました。(N)
- ★ワンポイント介護の手作り加湿器。わざわざ買わなくても簡単に代用できるので、みなさん試してみてください。(Y)

## 無料法律相談

～法律に関することでお悩みの方～

時間/午後1時～午後4時

予約・問い合わせ ☎44-3577

開設日	場 所	担 当
1月28日(木)	丸山公民館	弁護士
2月25日(木)	とみうら元気倶楽部	司法書士
3月24日(木)	和田地域福祉センターやすらぎ	弁護士

○事前予約申込：随時電話にて予約を受け付けます。

○定 員：6人(相談はおひとりにつき30分まで)

○その他：調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

詳しくは 南房総市社会福祉協議会 ☎44-3577

## 第11回 フードドライブ《食品の受付》

9/14～10/30

あったかい気持ち、ご協力  
ありがとうございました



ご家庭で眠っている食品を募集したところ、南房総市では163.2kg(前回153.3kg)と前回を上回る食品が集まりました。

お預かりした食品は、生活にお困りの方へお届けさせていただきました。次回はH28.1/12(火)～2/29(月)です。皆様のご協力よろしくお願いいたします。



### 一 発行・編集 一

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎44-3577 ㊚44-3542

- ◆とみうら福祉サポートセンター ☎33-4565
- ◆とみやま福祉サポートセンター ☎57-2926
- ◆みよし福祉サポートセンター ☎36-2276
- ◆しらはま福祉サポートセンター ☎30-5122
- ◆ちくら福祉サポートセンター ☎44-3541
- ◆まるやま福祉サポートセンター ☎46-2200
- ◆わだ福祉サポートセンター ☎47-3390
- ◆ホームヘルプサービス ☎29-5021
- ◆ケアプランセンター ☎29-5022

みてみて!



facebook.



twitter

